

令和8年1月30日
牧町自治会

頭山法面復旧工事に伴うご支援のお願い

町民の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、牧町自治会の運営ならびに諸活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年7月の大雨により、牧町財産区が所有する頭山北側（藤ヶ崎周辺）の法面が崩落し、藤ヶ崎の由緒が記載された案内看板等が倒壊しました。
調査の結果、この一帯は土砂災害特別警戒区域に指定されているだけでなく、岩盤の風化により再度の崩落の危険性が高いことが判明いたしました。

自治会としては、ビワイチで藤ヶ崎神社・妙得龍神社へ立ち寄られる方々や信者・参拝者の安全を最優先に考え、ご神体の五社神社境内への遷座を行うとともに、隣接する市道を通行止めとし、復旧工事の実施に向けて近江八幡市と粘り強く協議を重ねてまいりました。しかしながら、当該市道の日常的な利用者が限定的であることや、政教分離の原則といった制約もあり、市による公的な支援を受けることが叶わないとの結論に至りました。

現在、「藤ヶ崎神社・妙得龍神社奉賛会」を中心に復興に向けた活動が進められておりますが、この藤ヶ崎一帯は牧町自治会（財産区管理委員会）が管理する貴重な観光資源でもあり、後世に引き継ぐべき大切な財産です。

つきましては、この難局を乗り越え、地域の宝を守るための復興費用の一部として、町民の皆様に広く寄付を募ることいたしました。
出費多端の折、誠に恐縮ではございますが、本趣旨にご賛同をいただける方は、無理のない範囲でご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

《 記 》

工事内容 : 法面崩落の飛散防止 → 覆式落石防護網工
(詳細は裏面) 浮いた巨石の落下防止 → ロープ掛工
想定される土砂崩れ等の災害で人への被害を最小に抑えるための処置

ご寄付金額 : 一口 500円より受付

ご寄付受付日時 : 令和8年2月11日 9時~11時30分

ご寄付受付場所 : 牧町公民館 1階 和室

※ 上記受付日以降でもご寄付を受付させて頂きます。令和8年3月14日までに自治会6役又は、各組の組長さんにお預けください。

以上

《 工事の概要 》

1. 崩落した瓦礫及び、崩落個所周辺の木々撤去
2. 不安定な巨石のワイヤーロープ+アンカーによる固定 [ロープ掛け工]
3. 風化した法面へのネット掛け [覆式落石防護網工]
4. 関連個所の整備と寄進者銘板の作成・掲示 (概算見積り対象外)

《 概算見積り 》 ¥12,210,000 円



《 その他 》

◇ 藤ヶ崎神社・妙得龍神社 インスタグラム

<https://www.instagram.com/fujigasaki.ryujinja/>

